

経営情報学会2025年全国研究発表大会プログラム 2025年10月25日（土）

	A会場 B41	B会場 B42	C会場 B51	会場	E会場 演習室211	F会場 演習室212	G会場 演習室213	会場	H会場 B214・215		
セッション	情報化社会	情報システム・セキュリティ	組織②	セッション	学生セッション① マーケティング	学生セッション② 組織	学生セッション③ シミュレーション	セッション	ポスターセッション①		
座長	調整中	調整中	牛丸元 (明治大学)	座長	高木俊雄 (横浜市立大学)	四本雅人 (長崎県立大学)	調整中	座長	伊藤真一 (白台大学)		
10:00-10:30	PR0047 デジタル・エンゲージメントと心理的準備性—日本とデンマークにおける比較研究— 櫻井美穂子 (国際大学)・カレンイヴァーセン (デンマーク財務省 ICT評議会)・小野理亮 (国際大学グローバル・コミュニケーション・センター)	PR0007 システムリスクの可視化による業界間学習の実現 中村隆文 (大東文化大学)	PR0029 経営理念・ビジョンが個人の組織行動に与える影響について 上田晃弘 (立教大学大学院)	10:00-10:20	PR0004 ラベルレスボルトのデザイン検討—緑茶と水を対象としたキャップの色とボルトデザイナー— 若宮悠・金井尚弥・佐藤賢介・鈴木大翔・宮本夏彦・加藤拓巳 (明治大学)	PR0018 ワークエンゲージメント向上に向けたOJTの効果的な取り組みの検討 川田拓哉・沢田雅章・伊藤東人・三好きよみ (京大理工系・後藤裕己 (芝浦工業大学)	PR0103 エージェントベースシミュレーションに基づく政策効果の説明可能化手法の設計 川田拓哉・後藤裕己 (芝浦工業大学)	10:00-10:45	PR0019 大学生は就職支援センターをどう活用しているか 鈴木結子・折田明子 (関東学院大学)	PR0022 コンフリクト解決のためのグラフモデルに基づくイラン・イスラエル「12日間戦争」の分析 阿部佳奈子・喜多村正仁 (千葉工業大学)	PR0023 学生のInstagramを通じた購買行動について 室伏光・折田明子 (関東学院大学)
					PR0005 テレビ広告と比較した音声広告と電声広告の商品魅力伝達効果の違い 藤島みちる・伊藤佳音・坂倉颯・中村光亮・鈴木真真・加藤拓巳 (明治大学)	PR0040 不安定な環境でのボトム層リーダーの意思決定傾向と構造的特性の影響 安藤良祐 (長崎大学大学院/鹿児島大学)	PR0104 パニック購買下での均等性を考慮した必需品サプライチェーンのリスクシミュレーション 呉唯晴・後藤裕己 (芝浦工業大学)		PR0032 技術上の目標との差が知識基盤の構造変化に及び、自律型人材、ミドルマネジメントの相互作用に関する実証的考察— 佐藤友樹・堀井友恭・久保田航平・河合亜矢子 (学院院大学)	PR0034 組織力開発における三要素の統合的解析—働きがい、自律型人材、ミドルマネジメントの相互作用に関する実証的考察— 佐藤友樹・堀井友恭・久保田航平・河合亜矢子 (学院院大学)	PR0036 LSTMに基づく株価予測と自動取引戦略に関する研究 朱紀・徐睿卿・安藤雅和 (千葉工業大学大学院)
10:30-11:00	PR0060 個人のデジタル再興サービスに関する探求的調査—デジタルサービスに何が求められるのか— 折田明子 (関東学院大学)	PR0075 Generative Safety概念と10の原則 (Principles) の提案 増田浩通 (多摩大学)	PR0028 企業における技術課題解決に対する生成AI活用によるSECIモデルへのアプローチの検討 藤井壮士・吉川博也・赤司竜一・若石拓一・木崎京介 (日本電気)	10:40-11:00	PR0006 説明書の構造的設計が製品の購買心理に与える影響 栗田雅生・丸川江里子・加藤陽真・栗友哉・小村家・加藤拓巳 (明治大学)	PR0055 グローバル内外のトラッキングデータ・メモリー・システムが個体行動に与える影響 田邊美紀 (立教大学大学院/インテリジェントホールディングス)・安田直樹 (立教大学)	PR0037 ロールプレイングゲームシミュレーションに向けた市民行動イメージにおける重要属性の特定 高井和・坂田顕廣・高橋真貴 (早稲田大学)	10:45-11:30	PR0041 学生は流行のゲーム情報をどう入手するのか 前島竜士・折田明子 (関東学院大学)	PR0054 新規学卒就職者による組織適応に向けた戦略的行動の文化プロセス 朝日泰良・妹尾大 (東京科学大学)	PR0056 組織風土がバーンアウト予防における個人レベルの介入の効果に与える影響 北村彩音・妹尾大 (東京科学大学大学院)
11:00-11:30	PR0027 BMI機器による障害者支援—超えてはならない障壁はあるのか— 折戸洋子・鈴木静・崔英博・山本愛理 (愛媛大学)・村田真・福田康典 (明治大学)・磯部太一 (北海道医療大学)・堀正士 (早稲田大学)	PR0098 サイバーセキュリティに関する組織内外における心理的安全性の構築およびその実現 寺本直城 (東京経済大学)・中西品 (明治大学)	PR0008 職場における孤立・孤独を測定する心理テストツール—孤独ストレスの評価—職場における孤立・孤独化過程の検討 (26) — 三好きよみ (東京都市立産業技術大学院大学)・栗林健・桃谷裕子 (筑波大学働く人への心理支援開発研究センター)・藤枝 (筑波大学)・松井豊 (筑波大学働く人への心理支援開発研究センター)	11:00-11:20	PR0013 限られた少量の販売データに基づく販売戦略の検討—オンラインショップ販売の場合— 久員一郎 (青山学院大学大学院)・西野貴央 (拓殖大学)・伊藤崇・小野田南 (青山学院大学大学院)	PR0078 働きがいと働きやすさが個人にもたらす影響 近藤愛衣・佐藤真希子 (慶應義塾大学)・高橋佑矢 (アイ・アール ジャパン)・清水たかみ (慶應義塾大学)	PR0110 ハンパゲームによる得点のモデル化と事例分析 田辺理斗・高橋真貴 (早稲田大学)		PR0057 ブランドコミュニティ同一化とロイヤリティの関係における文化的調整効果の日中比較分析—ハイレベルビッドソングユーザーを対象とした調査— 久保田正一・岡野和史・新谷幸弘 (千葉工業大学)	PR0061 ポインテッドエコノミーにおけるサービス利用意思モデルの検討 菊地航平・高橋直己・大内紀知 (青山学院大学大学院)	PR0062 探求的IT投資の比率に影響を及ぼす要因の検討 小川望・大内紀知 (青山学院大学大学院)
11:30-12:30	ランチタイム										
会場	A会場 B41	B会場 B42	C会場 B51	会場	E会場 演習室211	F会場 演習室212	G会場 演習室213	会場	H会場 B214・215		
セッション	組織ディスコース研究部会セッション	官の情報システム研究部会セッション	組織②	セッション	学生セッション④ 政府・自治体・情報化社会	学生セッション⑤ 経営戦略・研究開発	学生セッション⑥ 社会課題解決	セッション	ポスターセッション②		
座長	高橋正志 (東京富士大学)	吉田健一郎 (麗澤大学)	宮元万菜美 (大阪経済大学)	座長	前田嗣 (長崎県立大学)	藤井貴子 (九州産業大学)	調整中	座長	後藤裕介 (芝浦工業大学)		
12:30-13:00	PR0017 ポール・S・アドラー「99%エコノミー」研究報告特別セッション Adler (2019) The 99 Percent Economyから考える日本の脱石油的マネジメント研究とこれからの日本の経済社会	PR0024 住居サービス向上のための自治体フロントヤードタイプの影響 中村英人 (宇都工業高等専門学校)	PR0033 営業員の幸福度に対するワークライフバランス・タイプの影響 北中英明 (拓殖大学)・妹尾大 (東京科学大学)	12:40-13:00	PR0026 専門性の要否が不確実な状況下における人材配置の考察—カット理論を用いたスキルモデルの作成— 山本泰基・西出哲人 (兵庫独立大学)	PR0014 Petalk—AIを活用したペット支援システム— 加藤隆・バン・ユ・モン (同志専門職大学)	PR0090 農林畜産における気候変動の影響分析と経営損失リスクの定量的評価 鈴木楓・遊橋祐泰 (静岡大学大学院)	12:30-13:15	PR0064 若手社員の入社前の理想と入社後の現実とのギャップの捉え方—ワーク・エンゲージメントに与える影響— 青木しほ・妹尾大 (東京科学大学)	PR0065 大規模言語モデルによる特許分類評価—日本企業のAI関連特許の可視化— 新愛高・高橋大志 (慶應義塾大学大学院)	PR0066 治癒施設における定型的レビュー応答が顧客評価に与える影響—日本における実証研究— 堀田大貴・林由美 (茨城大学)
	13:00-13:30	増田靖 (光産業創成大学院大学)・清宮徹 (西野学院大学)・中西品 (明治大学)・小林清貴 (新潟県情報大学)・寺本直城 (東京経済大学)・高橋正志 (東京富士大学)	PR0116 (60分) 自治体DX—業務効率化から価値提供・創造に向けて— 吉田健一郎 (麗澤大学)・八坂和史 (藤田健康計画・自転車空間研究所)・土肥高一 (PPDコンサルティング)		PR0046 事業進化による創発戦略の形成プロセス 松平好人 (琉球大学)	PR0059 各国の文化的相違による行動様式に対し、社会的選好を反映したナッジモデルの構築 中村阿雲・坂田顕廣・高橋真貴 (早稲田大学)	PR0020 RAGとAWS S3を用いたコンテキスト認識型AIがITシステム 野村空仁・バン・ユ・モン (同志専門職大学)		PR0107 農林畜産における気候変動の影響分析と経営損失リスクの定量的評価 鈴木楓・遊橋祐泰 (静岡大学大学院)	PR0067 AI特許と非AI特許の質的比較分析—M&A研究への示唆— カンフェン・高橋大志 (慶應義塾大学大学院)	PR0071 ファミリ—企業への投資行動における世代交代の影響— 廣田大輝・高橋直己・大内紀知 (青山学院大学大学院)
13:30-14:00			PR0082 AIを使ったAI実装モデルの探索 Using AI to Explore Models of AI Implementation 平野雅章 (早稲田大学)	13:20-13:40	PR0091 都市収縮の逆起爆指標の構築と可視化手法 大津祐貴・後藤裕己 (芝浦工業大学)	PR0076 Mainquasi生産性指数を用いた日本の製造業企業における環境イニシアチブ参加の影響分析 小川輝 (東京科学大学)・大谷順司 (三菱電機)・後藤美香 (東京科学大学)	PR0086 小規模事業主の行動特性に着目した新たなDX推進手法の提案 奥山由成・藤井加味・森愛穂・杉井孝 (山口大学)	13:15-14:00	PR0089 企業内情報共有促進を目的とした掲示板タイプの最適化 堀元優輝乃・関英咲・工藤悠穂・佐藤さくら・丸本純子・森本千佳子 (東京理科大学)	PR0092 国家・企業戦略の共通化ゲームモデルによる国家発展の動的解析 古谷守・坂田顕廣・高橋真貴 (早稲田大学)	PR0097 「推し活ファッション」の消費動向・心理・社会・経済的背景 永田菜月・内山もえ・大森美奈・濱田知美 (中央大学)
			PR0111 デジタルマーケティングの標準化から地方自治体政策決定プロセスの考察 平松隆志・遊橋祐泰 (静岡大学)	PR0096 モーションキャプチャを用いた三次元動作解析とリハビリテーション応用の可能性 河住圭人・前川通・遊橋祐泰 (静岡大学)	PR0083 過剰トラフィック時ににおけるAI対応と顧客納得度—公正ルールの観点から— 榎本寿枝 (大阪公立大学大学院)	PR0109 LLMとグラフィックラフを活用したWBS生成の提案 入江敬史・細野賢 (東京工科大学)	PR0113 森田高子・堀田大貴 (茨城大学)		PR0115 逆方向イベント検出手法を用いた日本市場分析—LSTM-GNNとXAIによる分析— 張麗麗・高橋大志 (慶應義塾大学大学院)		
14:00-14:10	休憩										
14:10-14:20	開会式/北海学園大学 学長挨拶 (会場：A会場 B41)										
14:20-15:20	基調講演 (会場：A会場 B41) 株式会社HBA 代表取締役執行役員社長 白樺 一雄 様 「北海道から考える持続可能な未来」										
15:20-16:00	コーヒープレイク・交流セッション (会場：B41前 廊下)										
16:00-17:00	特別講演 (会場：A会場 B41) 高カリアルニア大学 ポール・S・アドラー 教授 「The AI revolution In perspective」										
17:00-17:20	論文賞・学生優秀発表賞授賞等 (会場：A会場 B41)										

経営情報学会2025年全国研究発表大会プログラム 2025年10月26日（日）

会場	A会場 B41	B会場 B42	C会場 B31	D会場 B32	E会場 演習室211	F会場 演習室212	G会場 演習室213
セッション	IT資産価値研究部会／中小企業のIT経営研究部会セッション	ソーシャルデータサイエンス研究部会セッション①	東海支部セッション	移動通信サービス事業研究部会セッション	イノベーション・シミュレーション	人材・能力開発	政府・自治体
座長	第1・2報告：向正道（開志専門職大学） 第3・4報告：田口由美子（近畿大学）	小川美香子（東京海洋大学）	向日恒喜（中央大学）	宮元万菜美（大阪経済大学）	柴直樹（東京理科大学）	櫻井美穂子（国際大学）	狩野英司（立命館アジア太平洋大学／行政情報システム研究所）
10:00-10:30	IT資産価値研究部会セッション PR0038 DX戦略立案フレームワークの適用検証 宗平順己（武庫川女子大学）	10:30開始	PR0011 失敗からの組織的学びにおける記録と記憶の関係―事例企業Aの分析― 永吉実武（静岡大学）・中村潤（中央大学）	10:30開始	PR0112 イノベーション失敗事例のデータサンプリング自働生成手法 堀川桂太郎（開志専門職大学）	PR0095 今後の在ベトナム日系企業に必要な人材に関する検討―大学におけるツインニングプログラム修了生を中心に― 杉本等・ハーフォンユン（事業創造大学院大学）	PR0031 地方自治体におけるクラウドファンディングの活用―佐賀県の事例にみる「伴走者」役割を軸としたエコシステムの構築と変化― 中村雅子（東京都市大学）
10:30-11:00	IT資産価値研究部会セッション PR0015 デジタル時代における地域産業集積研究の論点 向正道（開志専門職大学）・栗山敏（ビジネス・ブレークスルー大学大学院）	PR0009 飲食業界の不満要因分析における情報エントロピーを用いた新たな分析手法の提案 張宇帝・白井康之（大東文化大学）	PR0101 コンシューマー向けドローンのビジネス活用の可能性と実践検証 遊橋涼・平松隆志・丹澤弘樹・遊橋裕泰（静岡大学大学院）	PR0069 日本の移動通信事業における事業行動の論点記述の試み 宮元万菜美（大阪経済大学）・歌代豊（明治大学）・水越一郎（NTT東日本）	PR0052 ネット配信炎上防止策へのプラットフォームの自主規制の影響―配信者とプラットフォーム間のゲーム分析― 倉田久（横浜国立大学）	PR0043 BANI時代におけるスキル標準活用の再考―日本の歴史的経緯と今後の展望― 佐々木康浩（信州大学／三菱総合研究所）	PR0070 地方公設試験研究機関における技術支援事業の情報管理について 山田一徳（東京都立産業技術研究センター）
11:00-11:30	中小企業のIT経営研究部会セッション PR0100 中小企業の新規事業への取組を促進する要因に関する実証研究 峰満和典・文能照之・井戸田博樹（近畿大学）	PR0051 中小製造業におけるDX推進条件の調査に向けた事前考察II 小谷洋一（黒田緑化事業団）・森田裕之・渡邊真治（大阪公立大学）・藤井貴子（九州産業大学）	PR0102 企業活動における従業員および消費者の自己一致に関する一考察 向日恒喜（中央大学）	(1) 研究部会の目的と活動概要 歌代豊（明治大学） (2) 移動通信事業調査と導出された論点 宮元万菜美（大阪経済大学）	PR0106 個人の知識媒介活動による知識の循環的メカニズムの形成 宮崎良一・田名部元成（横浜国立大学）	PR0053 非営利法人における経営者の意識と女性活躍推進・健康経営に関する一考察 中川寿史（東京都福祉施設士会）・八坂和吏・大内麻友美（さんぎょうい）	PR0072 日本の村におけるRFIの実施状況 本田正美（関東学院大学）
11:30-12:00	中小企業のIT経営研究部会セッション PR0045 MCP、AIエージェント連携による生成AIを用いた中小企業の活用事例 富田良治（TITC合同会社）	PR0035 個人情報保護の経済的価値とその有償提供についての可能性 森田裕之（大阪公立大学）・折戸洋子（愛媛大学）		(3) 討議：移動通信政策の変遷とレビュー 鈴木茂樹（横須賀リサーチパーク）・歌代豊（明治大学）・宮元万菜美（大阪経済大学）	PR0050 シェアサイクルポート利用予測のためのダイナミックモデルの構築 杉井学（山口大学）	PR0042 ポストオフ社員のエンゲイジメント向上に資する「リスクリング・プログラム」の開発―トップ・マネジメントによる実践的アプローチ― 岡徳志郎（三菱地所レジデンス／法政大学イノベーション・マネジメント総合研究所）	PR0074 公共部門DX人材育成における「コンピテンス／コンピテンシー」の概念整理―国際フレームワークのテキスト分析から― 狩野英司（立命館アジア太平洋大学／行政情報システム研究所）
12:00-13:00	ランチタイム						
会場	A会場 B41	B会場 B42	C会場 B31	D会場 B32	E会場 演習室211	F会場 演習室212	G会場 演習室213
セッション	「経営情報学の再定義」特設研究部会セッション	ソーシャルデータサイエンス研究部会セッション②	マーケティング・研究開発	AI	DX	教育・学習	事業戦略
座長	高橋真吾（早稲田大学）	森田裕之（大阪公立大学）	調整中	調整中	鈴木徹（大阪大学）	星和樹（開志専門職大学）	布施匠章（近畿大学）
13:00-13:30	PR0108 特設研究部会「経営情報学の再定義：新情報時代に向けて」 高橋真吾（早稲田大学）・宮元万菜美（大阪経済大学）・柴直樹（東京理科大学）・後藤裕介（芝浦工業大学）・村田潔（明治大学）・高田朝子（法政大学）・歌代豊（明治大学）・田名部元成（横浜国立大学）・妹尾大（東京科学大学）・大江秋津（東京理科大学）・清水たくみ（慶応義塾大学）・深見嘉明（東京理科大学）・白井康之（大東文化大学）・細野繁（東京工科大学）・飯尾淳（中央大学）	PR0118 FCP食品安全文化ツールを用いた実証研究―食品製造事業者2社を対象として― 飯塚光留（東京海洋大学大学院）・小川美香子（東京海洋大学）	PR0003 AIの新製品開発への応用 高橋浩（B-frontier研究所）	PR0016 AIを用いたテキスト分析研究 Using AI Tools to Assist Textual Analysis Research 武田寛寿・ジェームズスリマン（南メイン大学）	PR0049 DX推進におけるイントラプレナiershipの重要性 鈴木康宏（ニテハ）	PR0002 レゴブロックを用いたSCMを対象としたアクティビ・ラーニング手法の有効性 植竹朋文（専修大学）・住田雄一郎・杉山成正・青柳行浩（NTTデータグローバルソリューションズ）	PR0001 我が国農業縮小における地方の生産キャパシティ―食料自給率たる近畿・北陸のアイデンティティについて― 稲垣伸子（NPO法人農都会議）
13:30-14:00		PR0012 合成人口データを活用した到達コストに基づく移動利便性指標 小池和喜隆・西口真央・工藤航（onerooots）・藤田幸久・桑原昌広（トヨタ自動車）	PR0010 AIマーケティング・エコシステムの概念と形状状況の評価 大森寛文（日本大学）	PR0030 初心者による生成AIを活用したアプリのプロトタイプ開発の探求 名見耶富美子・小倉博行（日本大学）	PR0058 中小企業DXにおける従業員の内的動機付けに基づく行動変容―業務支援システムの内製開発に着目して― 澁谷宏樹（パシフィックコンサルタンツ）	PR0025 学生の課題とChatGPT生成文書の比較 梅原英一（新潟国際情報大学）	PR0105 非財務情報の戦略的発信と企業価値創造―人的資本と社会・関係資本認知がもたらす魅力評価の変容について― 増田勲・阪井完二・末次祥行・戸上摩貴子（企業広報戦略研究所）
14:00-14:30	本セッションでは、部会でこれから取り上げられるであろう話題に関して、部会員とセッション参加者による討論形式による議論を行います。本セッションの討論は、本学会の活動の方向にもかかわるものとなると思います。本セッションにご参加の皆様にも積極的に議論にご参加いただけると幸いです。	PR0077 レシートアプリデータを用いた惣菜市場の購買データ分析 河合垂矢子（学習院大学）・白井康之（大東文化大学）・森田裕之・楠木祥文（大阪公立大学）	PR0021 セントログラフィによる購買圏と新商品普及過程における流通のマーケティングを考慮した動的商圏分析 若田遼・熊谷敏（青山学院大学）	PR0039 情報システムの発展史とAI時代のケイパビリティ・フレームワーク 山本真照（ホットリンク）	PR0094 企業内DXプロジェクトの阻害要因についての考察 中臣政司（中外製薬）・鷺田梓（日本電気）・佐竹正義（南海電気鉄道）・山崎大（ツルハホールディングス）・浅見隆太・岩科智彰（日本電気）・明部良隆（NTT西日本）・安原美里（東京海上日動火災保険）・小田宗俊（三井物産）・本橋洋介（日本電気）	PR0044 経営学教育における実践を伴う学習の可能性―大学生を対象としたPBLの類型化を通じて― 岡田天太・星和樹（開志専門職大学）	PR0114 リソース制約を克服する新規事業開発のチームビルディング―事例研究を通じた探索― 中川雅史（LINEヤフー）
14:30-15:00			PR0048 類型別商店街の競争優位性分析 阪西洋一（四天王寺大学）	PR0099 企業の生成AI活用における情報開示の現状と課題 齋藤香織（明星大学）			